

令和7年度 看護職員合同研修計画

対象	研修名	テーマ	ねらい	強化するラダーの力	研修方法
採用1年目	初任者研修 (4月2日～4月14日)	・病院事業管理者講話 ・県立病院の役割について、公務員倫理 ・人権・同和問題、危機管理、災害時医療 ・医療職者としての目標管理とキャリア開発 ・患者の権利と医療者の責務 など	県立病院の使命と役割、県立病院事業の現状を学ぶ。 専門職としての主体的・継続的にキャリア開発をしていくための支援を知り、自己実現に向け、自己研鑽していく姿勢を持つ。	ケア ニーズ 協働 意思決定 など	講義 グループワーク 演習
		・院内感染対策の基礎知識 ・医療安全 ・一次救命処置とAED操作	安心・安全・安楽な看護を提供するための基本的看護技術を習得する。		
	看護実践トレーニング (4月16日～5月22日の隔日)	・社会人基礎力・採血トレーニング ・静脈留置針挿入トレーニング ・滅菌操作・清拭に係る一連の看護技術 ・急変予測・血糖測定に係る一連の看護技術 ・抗生剤初回投与と輸液管理に係る一連の看護技術 ・看護師の1日の業務(患者情報収集～スケジュール組み立て～清拭～報連相～検査出棟～報連相～申し送り) など	安心・安全・安楽な看護を提供するための基本的看護技術を習得する。	ケア	演習 グループワーク
	採用2か月	薬剤管理	薬剤の取扱いについて理解できる	安全	講義 演習
		医療機器	輸液ポンプ・シリンジポンプ・低圧持続吸引器・心電図モニター・人工呼吸器・医療ガスの正しい取り扱いがわかる	安全	講義 演習
		メンバーシップ ～組織は報告・連絡・相談が命～	チームメンバーとして自分の思いや考えを相手が理解できるように伝える。コミュニケーションにおける自己の課題を見つけ、目標を立てて、自主的に取り組むことができる	チームワーク	講義 グループワーク
		インシデントレポート	インシデント・アクシデントを報告する目的、事故の影響レベルを理解できる。次に活かせるインシデントレポートを書くことができる	安全	講義 グループワーク
		自分の病棟の1日を知ろう	日勤・夜勤シャドーイング体験による学びを共有し、患者・看護師の1日について知る	ニーズ	グループワーク
		ストレスマネジメント①-1	自分自身の認知の癖を知り、自分の認知と行動を変えストレスを減らし、安定した精神状態での看護や、自己効力感の向上に繋げる	セルフ コントロール	講義 グループワーク
	採用3か月	感染対策	看護実践場面における感染対策を身に付ける	安全	演習
		複数患者を受け持ってみよう	複数受け持ち患者の情報整理について学び、タイムスケジュールを立てることができる	ケア	グループワーク
		3か月を振り返ろう	看護実践場面におけるコミュニケーション経験を共有することで、今後の実践に活かす	セルフ コントロール	グループワーク
		リフレクション①-1	リフレクションについて理解する	内省	講義
		ストレスマネジメント①-2	自分が抱えているストレスは何か、ストレスにどのように向き合い、対処すればよいのかを学び、ストレス軽減に繋げる	セルフ コントロール	講義 グループワーク
		看護がみえる記録ってどう書くの？	看護師に求められる看護記録について理解できる	ケア	講義
		看護診断をしてみよう	事例の情報を読み解き、病態関連図を作成し看護診断する	ケア	講義 グループワーク
	採用4か月	フィジカルアセスメント①	フィジカルイグザミネーションスキルを身につける	ケア	演習 グループワーク
	採用5か月	ハイリスク薬	麻薬・毒薬・劇薬・向精神薬の正しい取り扱いと管理について理解する	ケア	講義
		リハビリテーション	各病院におけるリハビリテーションの意義・目的を知り、日常の看護に活かす	ケア	講義
		移乗のテクニック	介助する側も、される側も、安全安楽に移乗できるテクニックを習得する	ケア	講義 演習
自分の病棟看護を意味づけよう		5月の夜勤シャドーイングで明らかになった課題を持って再度夜勤シャドーイングを行い、自部署で実践されている1日の看護について意味づけることができる	ニーズ	グループワーク	
採用6か月	多重課題のシミュレーション	多重課題に対して適切な優先順位が選択できる。知識・技術の習得度を振り返り、自己課題を明確にできる	ニーズ ケア	演習 グループワーク	
採用8か月	笑顔で築く信頼関係	医療現場における人と人のコミュニケーション、関係づくりの重要性を理解する。ワークショップを通して、人と向き合う充実感を体験する	セルフ コントロール	講義 演習	
	リフレクション①-2	自らの看護実践場面を振り返り、看護の思いを自分の言葉で語る事ができる	内省	講義 グループワーク	
採用9か月	看護倫理 ～倫理的感性を高めよう～	日常の看護実践における倫理的問題に気づくことができる	ニーズ	講義 グループワーク	
	メンバーシップフォローアップ ～組織のひとりとしての役割～	自らのコミュニケーションにおける課題について振り返る。PDCAサイクルを回し続けて自己目標が達成できたことを共有し、他者の成功経験を取り入れ、自己成長に活かす	チームワーク	グループワーク	
	ACLS	二次救命処置を正しく理解し、救急看護の知識・技術の習得と気管挿管助産技術を習得する	救命救急	講義 演習	
採用10か月	看護実践場面の振り返り発表会	自らが経験した看護実践場面を振り返り、深めた看護観を共有する	内省	グループワーク	
採用2年目	多重課題シミュレーション フォローアップ	多重課題に関する他者の成功経験を共有し、自己成長に活かす	セルフ コントロール	グループワーク	
	アサーティブコミュニケーション ～組織で上手く生きるために～	自信を持って仕事ができ、組織で上手く生きるためのマインドとスキルを身に付ける	セルフ コントロール	講義 グループワーク	
	患者理解 ～患者さん・家族の思いに 寄り添えていますか～	患者の全体像(身体的・精神的・社会的・霊的)を捉え、個性のある看護に繋げる	ニーズ	講義 グループワーク	
	リフレクション②	自らの看護実践場面を振り返り、看護の意味や自己の課題に気づき、言語化することができる	内省	講義 グループワーク	
	アサーティブコミュニケーション フォローアップ	アサーティブコミュニケーション成功体験を共有し、組織で上手く生き抜くためのスキルを磨く	セルフ コントロール	グループワーク	
	NANDA-I看護診断の基礎知識と 看護過程への展開	NANDA-I看護診断の知識を深め、看護展開を実践する力を身につける	ケア	講義 グループワーク	
	フィジカルアセスメント②	エビデンスに基づいたフィジカルアセスメントの思考プロセスを獲得する	ニーズ ケア	演習 グループワーク	
	事例発表会	自らが経験した看護実践場面をリフレクションし、深めた看護観を共有する	内省	グループワーク	
採用3年目	終末期の看護ケア ～最期までその人らしく生きる～	終末期における患者・家族の状態を理解し、患者・家族を支えるために必要な知識・スキルを習得し、実践に繋げる	意思決定	講義 グループワーク	
	社会人基礎力 ～チームに目を向けてみよう～	先輩として身につけておきたい社会人基礎力とは何かを学ぶ。チームに目を向け、チームの中で起こっている問題に気づき、その要因を考え、改善に向けて何が出来るかを考え、実践する力をつける	チームワーク	講義 グループワーク	
	フィジカルアセスメント③ シミュレーション	呼吸器系・循環器系・脳神経系・腹部のフィジカルイグザミネーションをおこない、フィジカルアセスメントの思考プロセスを説明することができる	ニーズ ケア	演習 グループワーク	
	事例検討のための自主学習	自主学習時間を活用し、事例検討にかかるプロセスの一部を集中的に行い、それぞれの目標・結論に向けて作業を進める		自習	
	事例検討発表会	事例検討を通して、科学的根拠に基づいた看護の重要性を理解するとともに、深めた看護観を共有し今後の実践へと繋げる	内省	グループワーク	
ラダーⅡ～Ⅴ	リフレクション シリーズ① ～リフレクションのはじめ～	リフレクションの基本を学び、リフレクションスキルを習得することができる	内省 教養育む	講義 グループワーク	
	リフレクション シリーズ② ～リフレクションのすすめ～	リフレクションを部署で定着させるためのスキルを習得できる	内省 教養育む	講義 グループワーク	
	みんなの看護管理	看護師みんなに必要な管理の視点を学び、看護実践に役立てる	創造し改善	講義 グループワーク	
	そうだったのか 「教え方」「育て方」～基礎編～	誰も教えてくれなかった「教え方」「育て方」に触れて、捉え方を変化させ、指導力を鍛える	教養育む	講義 グループワーク	
	そうだったのか 「教え方」「育て方」～実践編～	コーチング、ティーチング、思考発話について理解し、人材育成に活用できるスキルを獲得できる	教養育む	講義 グループワーク	
	仕事が上手いくマネジメント術	人と人の関係性を上手く構築し、面白いほど仕事が上手いくマネジメントマインドとスキルを習得できる	教養育む	講義 グループワーク	
	倫理的問題の検討 ～倫理的感性を高めよう～	日常の看護実践における倫理的問題に気づくことができ、倫理的感性を高めるためのマインドを身に付ける	内省	講義 グループワーク	
全看護師対象	フィジカルアセスメント パワーアップ ～より高みに行ってみませんか～	認定看護師による思考の組み立てやフィジカルアセスメントの実演を、実際に見て聞いて、エビデンスに基づいたフィジカルアセスメントを獲得する	ニーズ ケア	講義 演習	
	レジリエントな自分の作り方 ～しなやかに生きてみませんか～	折れない心を持つ自分の作り方とネガティブ思考から脱却できるマインドを学ぶ	内省 教養育む	講義 グループワーク	
	コミュニケーション上達術 ～伝えるスキルをアップデートし達人になろう～	お互いの尊厳を意識しながら、ネガティブからポジティブ変換し伝えるためのマインドとスキルを習得する	内省 教養育む	講義 グループワーク	